

DVStorm-RT

¥168,000
型番 DVSTORM-RT(P6)

【製品構成】 DVStorm-RTボード DVケーブル アナログビデオ端子変換ケーブル×2 アナログオーディオ端子変換ケーブル×2
マニュアル CD-ROM(ドライバ, StormEdit, StormVideo, StormAudio, StormNavi, StormTest, SoftXplode, Adobe® Premiere®, Ulead® COOL3D SE,
Sonic Foundry ACID Style for Canopus, Sonic Solutions DVDIt! LE, InterVideo™ WinDVD™)

DVStorm-RT Light

¥118,000
型番 DVSTORM-RT(L)

【製品構成】 DVStorm-RTボード DVケーブル アナログビデオ端子変換ケーブル×2 アナログオーディオ端子変換ケーブル×2
マニュアル CD-ROM(ドライバ, StormEdit, StormVideo, StormAudio, StormNavi, StormTest, SoftXplode, Ulead COOL3D SE)

両製品の違いは添付ソフトウェアのみで、ハードウェアは同一のものです。

仕様	
デジタルビデオ	形式 DV / DVCAM 入出力端子 i.LINK 4ピン × 1 編集時データ圧縮方式 ハードウェアコーデック(5:1DV圧縮) ビデオサイズ 720 × 480ピクセル(NTSC), 720 × 576ピクセル(PAL)
アナログビデオ	入力端子 S-VIDEO(ミニDIN7ピン) × 1 (コンポジット入力は、付属のアナログビデオ端子変換ケーブルの使用で可能) 出力端子 S-VIDEO(ミニDIN7ピン) × 1 (コンポジット出力は、付属のアナログビデオ端子変換ケーブルの使用で可能) 入力サイズ 720 × 480ピクセル(NTSC), 720 × 576ピクセル(PAL) 出力サイズ 710 × 480ピクセル(NTSC), 702 × 576ピクセル(PAL)
アナログオーディオ	データ ステレオ 32kHz 12bit, ステレオ 32/44.1/48kHz 16bit 入力端子 ステレオミニジャック(ミニジャック RCA変換ケーブル付属) × 1 出力端子 ステレオミニジャック(ミニジャック RCA変換ケーブル付属) × 1
使用資源	割り込み IRQを1つ メモリ空間 1Kバイト分の領域
最大消費電流	+5V 1.60A, +12V 100mA, -12V 30mA
ボード長	212mm

動作環境	
PC本体	以下の条件を満たすPC/AT互換機 (この条件に適合するすべての環境での動作を保証するものではありません) 空きPCIバススロット(PCI Ver.2.1以上) CPU: Intel® Pentium® III 500MHz以上またはAMD Athlon 700MHz以上 (CPUの能力によって実現できる機能が異なります。スケラブルパフォーマンスリストをご参照ください。) 動作確認・制限情報をホームページに掲載しています。特にAMD Athlonの場合、動作確認されたマザーボードとの組み合わせ以外では正常に動作しないことが多いため、必ずご確認ください。
メモリ	256MB以上
CD-ROMドライブ	ソフトウェアのセットアップに必要です。
ハードディスク	データ格納用にはUltra Wide SCSI接続のドライブを推奨。録画時間1分当たり約230MBの容量が必要です。映像データの保存はシステムと別ドライブにすることを推奨。
ディスプレイボード	1024 × 768ドット・HighColor以上の表示が可能で、DirectDrawのオフスクリーンオーバーレイに対応したものが必須です。 SoftXplodeの機能は32bit TrueColorモードのみ対応しています。また、Windows NTには対応していません。
マウス	必須 マイクロソフト製インテリマウスの使用を推奨)
対応OS	Microsoft® Windows® 98SE/Me日本語版 Microsoft Windows NT® 4.0日本語版+SP5以降 Microsoft Windows 2000日本語版+SP1 付属ソフトによっては、OSによる機能制限のあるものがあります。 Microsoft Windows XP Home/Professional 日本語版 Windows XPではStormEditのタイトル機能に制限があります。

動作確認済みDV機器に関する情報は、ホームページでご案内しています。

StormEdit スケラブルパフォーマンスリスト

この表は、ひとつのクリップに対し単一のエフェクト(種類)を適用する場合に必要なCPUの目安を表しています。システム構成や動作時の状況によっては要求されるCPUを搭載していても、リアルタイム処理を行えない場合があります。

トランジション(秒間)	アルファ	Pentium III 500MHz
	クロック	Pentium III 500MHz
	サークル	Pentium III 500MHz
	スライプ	Pentium III 500MHz
	ストレッチ	Pentium III 500MHz
	ストレッチ(アンダースキャン)	Pentium III 933MHz, Pentium III 500MHzデュアル
	スライド	Pentium III 500MHz
	スライド(アンダースキャン)	Pentium III 500MHz
	ディンクル	Pentium III 500MHz
	プッシュストレッチ(アンダースキャン)	Pentium III 933MHz, Pentium III 500MHzデュアル
	ブラインドスライド	Pentium III 500MHz
	ブラインドプッシュ	Pentium III 500MHz
	ブラインドワイプ	Pentium III 500MHz
	ブロック	Pentium III 500MHz
	ボックス	Pentium III 500MHz
タイトル (タイトル画種は画面サイズの1/10 ディンクルエフェクト使用)	10トラック	Pentium III 500MHz
ビデオフィルタ	ノイズ	Pentium III 500MHz
	ブルー	Pentium III 933MHz, Pentium III 500MHzデュアル
	高品位ブルー	Pentium III 600MHzデュアル
	カラーコレクション	Pentium III 500MHz
	エンボス	Pentium III 500MHz
	線画	Pentium III 500MHz
	モーション	Pentium III 500MHz
	モザイク	Pentium III 933MHz, Pentium III 500MHzデュアル
	モーションブラー	Pentium III 933MHz, Pentium III 500MHzデュアル
	シャープ	Pentium III 700MHz
	ソフトフォーカス	Pentium III 600MHzデュアル
	オールドムービー	Pentium III 600MHzデュアル
ピクチャーインピクチャー	高画質	Pentium III 933MHz, Pentium III 500MHzデュアル
	標準	Pentium III 700MHz
キーイング	クロマキー	Pentium III 600MHzデュアル
	ルミナンスキー	Pentium III 933MHz, Pentium III 500MHzデュアル
スピードコントロール	1/2スローモーション	Pentium III 500MHz



DVStorm-RT

ビデオの完成度を高める多彩なソフトウェアが付属



DVStorm-RT Light

リアルタイム編集をいっそう身近にするお求めやすさ

DVStorm combines an extensive high performance feature set with stability, reliability, and affordability. DVStorm boasts render-free, real-time digital video editing, DV and analog input/output, MPEG output for DVD, and Web streaming capabilities.

All this, plus a complete suite of digital video production tools, makes DVStorm a powerful cost-effective NLE solution.



Real-time Digital Video Editing System

本製品にPC本体、ディスプレイ、TVモニター、ビデオカメラ等は含まれません。予備なく仕様または外観の一部を変更することがあります。Canopus、ロゴマーク、およびカナノプス製品の名称はカナノプス株式会社の商標または登録商標です。Windows、Windows NT、IntelMouseは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。PentiumはIntel Corporationの登録商標です。QuickTimeおよびQuickTimeロゴはライセンスに基づいて使用される商標です。QuickTimeは、米国およびその他の国々で登録された商標です。Adobe、After Effects、Premiere、Photoshopはアドビシステムズ社の登録商標です。MediaStudio、COOL 3DはUlead Systems, Inc.の商標または登録商標です。i.LINK®およびそのロゴは商標です。その他の商品名は各社の商標または登録商標です。



著作権にご注意ください：本製品を使用して他人の著作物を録音・録画する場合、個人的に著作物を使用する目的で複製等を行うことを除き、著作権を侵害することになります。また、個人として楽しむ目的であっても複製が制限されている場合があります。著作権者から許諾を得て複製編集等を行う必要があることを十分に留意ください。また本製品を使用して作成・複製・編集される著作物、またはその複製物につきまして当社は一切責任を負いませんので予めご了承ください。

canopus カノープス株式会社 取扱代理店

本社 / 〒651-2241 神戸市西区室谷1-2-2 東京本部 / 〒103-0027 東京都中央区日本橋1-12-8

最新の製品情報を
ホームページでご覧いただけます。 <http://www.canopus.co.jp/>

ご購入前のお問い合わせは カスタマーサポートへ
月～金曜 祝祭日、当社指定休日(除く)10:00～12:00、13:00～17:00
TEL.078-992-5846

ご質問はサポートフォーラムでもお受けしています
www.canopus.co.jp/forum/

東京本部・ショールームで製品のデモンストレーションをご覧いただけます。ホームページでスケジュールをご確認の上、お電話でご予約ください。
ご予約専用電話番号
TEL.03-3516-2568

お問い合わせの際は、電話番号をよくお確かめください。

表示価格には消費税は含まれておりません。このカタログは2002年2月10日現在のものです。

カナノプスのノンリニアビデオ編集システムは、世界55か国のお客様に愛用されています。



身近になったリアルタイム編集システムが、ひとつひとつのシーン へのこだわりを形にします。

当カタログ中、単にDVStorm-RTと記載している箇所は、特に断りのない限り、DVStorm-RT Lightを含むものとしてお読みください。

リアルタイム編集とは

一般的なノンリニア編集システムは、ハードディスク上に映像データを蓄えているので、カットの入れ替えや不要シーンの削除などの作業を効率よく行うことができます。しかし、タイトルやビデオフィルタなどの処理では、計算によって映像を合成する必要があり、そのための待ち時間が生じます。

リアルタイム編集システムは、映像合成のための計算を極めて高速に行うことで、思考や作業のリズムを妨げる待ち時間を不要にします。特に、ビデオフィルタのように比較的長時間適用するような効果には、リアルタイム処理は事実上不可欠なものです。リアルタイムならではの表現力で、完成度の高いビデオ制作が可能になります。

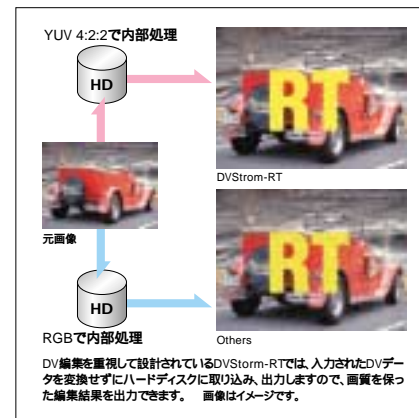
進化する編集能力 「スケーラブルテクノロジー」

リアルタイム処理を専用のハードウェアに頼らず、搭載するDVコーデックやCPUの処理能力を最大限活かすことで実現。高速化と低価格化が進むCPUは、DVStorm-RTのリアルタイム処理能力の限界を引き上げていきます。「スケーラブルテクノロジー」の思想で作られたDVStorm-RTは、専用ハードウェアを用いたシステムでは避けられない陳腐化を防ぎ、時代の求める機能を提供します。



上位機種ゆずりの高画質

デジタルで取り込まれるDVの映像も、データの扱い方次第で劣化が生じます。無駄なデータ変換を行わず、内部処理をYUV 4:2:2で行うDVStorm-RTは、トランジションエフェクトやタイトルを使用するシーンでも画質を維持することができ、高品位な映像を作り出せます。

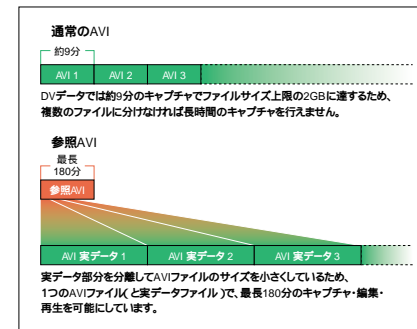


ハードウェアDVコーデック搭載

高画質ハードウェアDVコーデックの搭載により、VHS等の映像素材をアナログ入力端子からリアルタイムでキャプチャを行えます。また、DV出力時にはアナログビデオ出力も同時に行われます。(アプリケーションからアナログデッキのコントロールは行えません)

ファイルサイズの制約を克服

Windows®の制約から、一般的なノンリニア編集システムでは、AVIファイルのサイズは2GBが上限でした。DVStorm-RTは、この制約を「参照AVI」方式によって克服。最長で180分もの連続キャプチャを可能にしました。参照AVIファイルは、Adobe® Premiere®など汎用のビデオ編集ソフトでも、通常のAVIと同様に読み込むことができます。



正確なDV機器コントロール

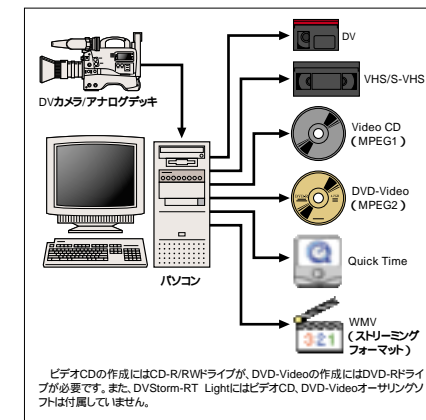
ホイール付きマウスによるジョグ&シャトル機能を実現。目的のシーンを素早く見つけたしたり、DVテープへのつなぎ録画をフレーム単位の正確さで行えます。この正確さを活かしたバッチキャプチャ機能を使って、DVテープのタイムコードをサーチしながら必要なシーンだけを自動的にキャプチャすることができます。

静止画も高画質キャプチャ

動きのあるビデオ映像からも、3次元Y/C分離により、きれいな静止画保存を行える「Canopus V-Port® Technology」ビデオだから捉えることのできた決定的瞬間を、幅広く活用していただけます。

ワンソース・マルチユース

当社オリジナルの高速・高画質ソフトウェアによるMPEG1/2を始め、WMV(ストリームビデオ)やQuickTime™形式などでファイル出力できます。



ダイレクトMPEGキャプチャ NEW

オプションの「StormEncoder」を活用する新機能を追加。DV/アナログ入力された映像をダイレクトにMPEG保存したり、MPEG映像のDV/アナログビデオ出力を可能にするソフトウェアをホームページで提供しています。



便利な専用ソフトウェア

「StormNavi」

DVテープに記録された撮影日時情報の不連続部分や映像の輝度変化を検知し、サムネイル付きのインデックスを作成します。インデックスは、テープの頭出しやバッチキャプチャなどに利用したり、印刷を行うことができます。DVテープの内容確認やテープ整理を効率よく行え、編集作業がグンと楽になります。



「StormVideo」

DVおよびアナログの音と映像を、ハードディスクにキャプチャし再生する「StormVideo」。キャプチャ/再生中の映像を、ビデオ出力と同時にPCモニター上にオーバーレイ表示できます。



「StormAudio」

DVまたはアナログ入力のオーディオデータをWAVEファイルとしてハードディスクに取り込み、再生する機能を持つ「StormAudio」。ピークホールド付きステレオレベルメータやSMPTEタイムレコード、ステータスなどの各種情報の表示機能で使い勝手を高めています。

「StormTest」

PCI BIOSのバージョンやオーバーレイ表示の可否、ハードディスクの転送レートなどを調べる「StormTest」。Webからもダウンロードできますので、お使いのPCがDVStorm-RTの動作条件を満たしているか、ご購入前にチェックしていただけます。

「SoftXplode」

StormEdit、Adobe Premiere、Ulead® MediaStudio® Proに対応した3Dトランジションエフェクト・プラグインソフトです。



使いやすさと高機能を両立する専用編集ソフト「StormEdit」。レスポンスの良さと編集のリズムを生み出します。

分かりやすいインターフェースで思い通りの効果を演出。設定した効果は、ビデオモニター上ですぐに確認できます。

「StormEdit」は、操作に即座に反応するレスポンスと、シンプルで理解しやすい操作体系を持ち、使いやすさと高い機能を備えたDVStorm-RT専用のビデオ編集ソフトです。リアルタイム処理可能な様々な機能は、CPUの能力の高まりとともにその限界を高めていきます。タイムライン上の狙ったポイントへの正確な素材配置を可能にするアンカーフィット機能や、指定した範囲を指定した形式で直接ファイルに書き出すマーク範囲ファイル出力機能もスピーディな編集に役立ちます。

最大10トラックまで設定可能なタイトル機能。10本のタイトルトラックのそれぞれにイン/アウトエフェクトを設定できるので、タイトルの持つ表現力を存分に発揮できます。

タイトル属性設定

ベクトルスコープ、ウェーブフォームモニター。ベクトルスコープとウェーブフォームモニターを、AVI再生時にリアルタイム表示できます。カラーコレクション設定中でも単独のクリップで表示可能。表示形式の変更やラインセレクトなどの設定ができます。



カラーバー、1kHz基準音発生機能。1kHzの基準音データと、SMPTEなど3種類のカラーバー・クリップを用意しました。

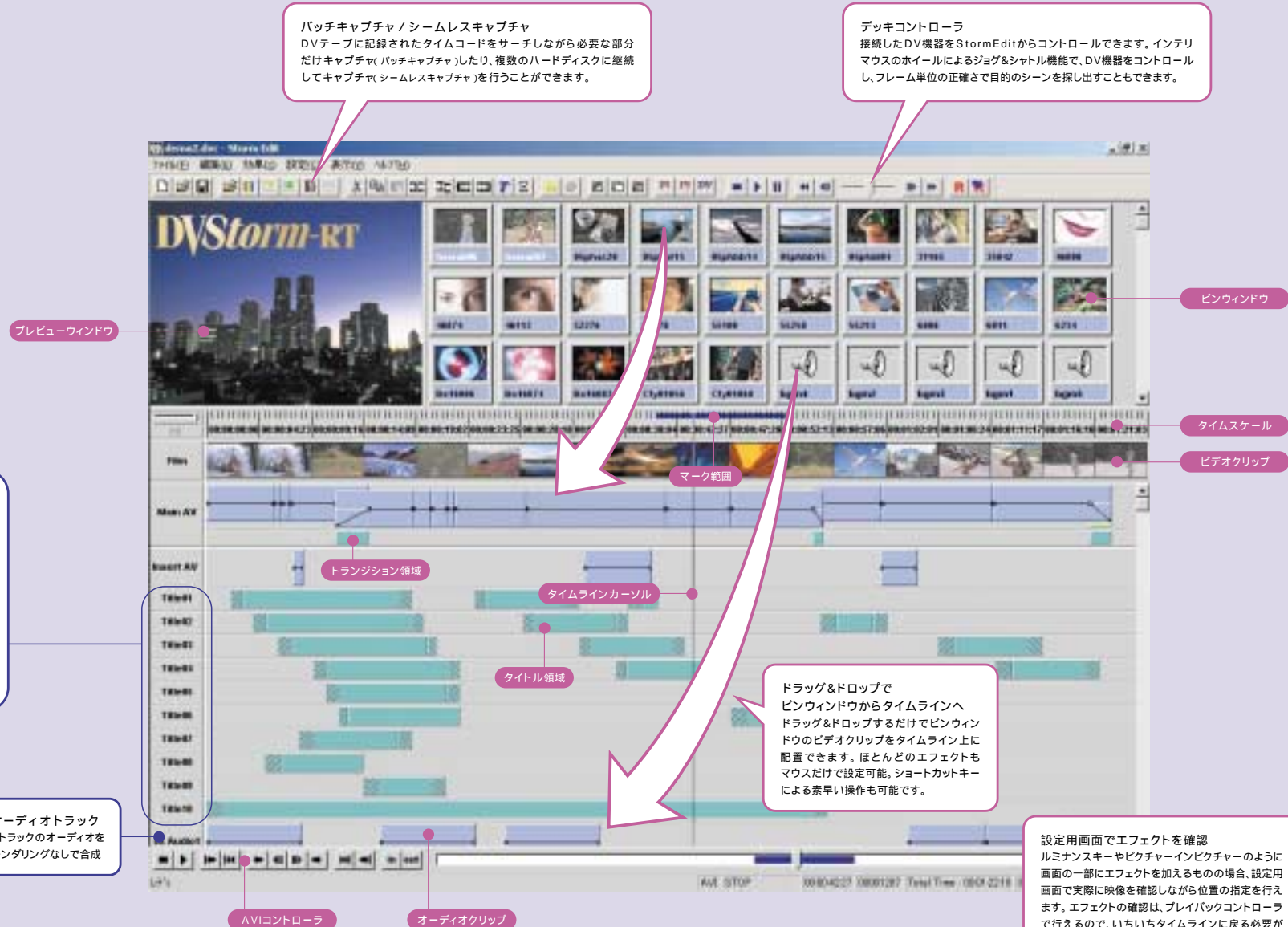


マーク範囲のファイル出力。タイムライン上で指定した範囲を、指定した形式で直接ファイル出力することができます。処理の重いフィルタを複数適用する場合にも効率のよい作業が可能になります。



MPEG1/2、WMV(ストリームビデオ)、QuickTime™での出力に対応。Microsoft® WMV(ストリームビデオ形式)やQuickTime形式での保存が可能です。タイムラインの全体または指定範囲の出力を行います。

アンカーフィット機能。タイムライン上の狙ったポイントへの正確なクリップ配置を行います。



パッチキャプチャ / シームレスキャプチャ。DVテープに記録されたタイムコードをサーチしながら必要な部分だけキャプチャ(パッチキャプチャ)したり、複数のハードディスクに連続してキャプチャ(シームレスキャプチャ)を行うことができます。

デッキコントローラ。接続したDV機器をStormEditからコントロールできます。インテリマウスのホイールによるジョグ&シャトル機能で、DV機器をコントロールし、フレーム単位の正確さで目的のシーンを探し出すこともできます。

ピンウィンドウ

タイムスケール

ビデオクリップ

ドラッグ&ドロップでピンウィンドウからタイムラインへドラッグ&ドロップするだけでピンウィンドウのビデオクリップをタイムライン上に配置できます。ほとんどのエフェクトもマウスだけで設定可能。ショートカットキーによる素早い操作も可能です。

設定用画面でエフェクトを確認。ルミナスキーやピクチャーインピクチャーのように画面の一部にエフェクトを加えるもの場合、設定用画面で実際に映像を確認しながら位置の指定を行います。エフェクトの確認は、プレイバックコントローラで行えるので、いちいちタイムラインに戻る必要がなく、最適な設定を素早く行えます。

設定用画面

エフェクト設定部分

プレイバックコントローラ

タイトル

業務機に匹敵するクオリティ

内部処理はYUV 4:2:2、高度なアンチエイリアシング処理を行っているため、専用機に匹敵する美しいタイトルが作成できます。

最大10本のタイトルを自在にコントロール

最大10本のタイトルのそれぞれにフォントや動きを設定し、リアルタイムで処理を行うことができます。複数のタイトルが時間差で現れ、消えるなどの複雑な効果を簡単に実現できます。タイトルエフェクトは35種の中から選択できます。もちろん、イン/アウト時に個別の指定が可能です。



表現力のあるタイトルを作成

タイトル作成にはWindowsフォントを自由に使用できます。もちろん縦書きや背景(台座)の作成も入ります。フォントやサイズ、色の設定に加え、エンボス(浮出し)やシャドウなど多彩な設定が可能です。



静止画をタイトルとして使用

静止画をタイトルと設定できます。テキスト同様に扱えるので、エフェクトをかけることも可能です。アルファチャンネル付きの静止画データを使えば、ロゴデータやマークの合成をリアルタイムで行えます。



タイトル設定の保存・読み出し機能

一度作成したタイトルは、名前を付けて保存しておけます。変更を加えて別のシーンに転用するなど、作業を効率化できます。

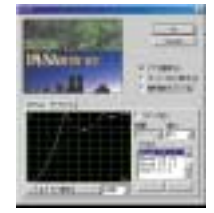
トランジション

なめらかかつ美しいトランジション

高度な補間処理やサブピクセルレンダリング、アンダースキャンにも対応したトランジション処理により、美しい編集結果が得られます。

キーフレームコントロール

A画像からB画像への場面転換をフレーム単位で自在にコントロールできます。キーフレームはグラフィカルにポイントでき、直感的な操作が可能。フレーム間をサインカーブや加速、減速で補間することで、自然な動きを表現することができます。



スケールフィックス機能

トランジション時間を変更しても、ビデオ全体の長さが変わらないスケールフィックスモードを選択することができます。

多彩なトランジションパターン

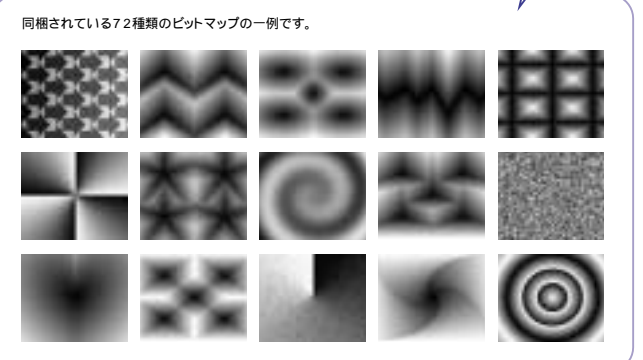
用意された多彩なトランジションは、設定を変更することで無数のパターンを作り出せます。リアルタイム処理可能な2Dトランジションに加え、SoftXplodeによる3Dトランジションが利用できます。

ユーザが作成できるアルファワイプトランジション

256階調のモノクロビットマップで作成したアルファマップをワイプに利用するアルファワイプトランジション。72種類の本格的なアルファパターンをプリセットとして用意しています。Photoshop®などのフォトレタッチソフトで作成したビットマップを、アルファパターンとしてそのままご利用いただけます。



アルファパターンは作成・追加できます。

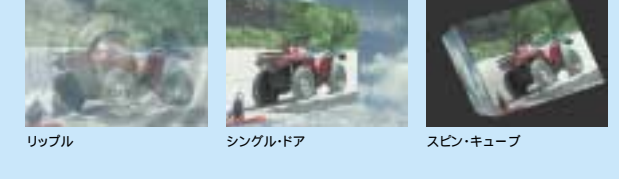
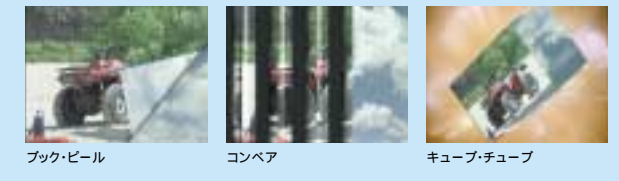
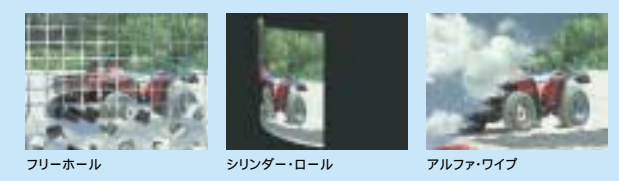


同梱されている72種類のビットマップの一例です。

2Dトランジション



3Dトランジション (SoftXplode)



ビデオフィルタ

色調の調整や、映像合成をリアルタイムで行うStormEditのビデオフィルタ。最高5種類のビデオフィルタをかけあわせることができるマージ機能や2種類のビデオフィルタのかけ具合を調整するブレンド機能で、オリジナルのフィルタを作り、保存することができます。



カラーコレクション

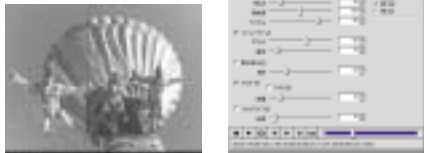
YUVそれぞれの任意曲線、ベクトルスコープに準じたカラーホイール、RGBレベル調整の3つの設定方法を用意。これらを組み合わせれば、画面全体だけでなく、特定の色を別の色にしたり、暗すぎるシーンを見やすく補正したりできます。



カラーコレクションは、マウスで直接グラフや色相をドラッグすることで直感的に色調整ができます。ブライトネス・クロマレベル・コントラストの調整も思いのままです。

オールドムービー

ダストやスクラッチノイズ、フリッカーをランダムに発生させ、フィルム調の映像にできます。カラーコレクション、ブラー、ノイズなどを併用すれば、さらに効果的な演出が可能です。



マトリックス

3×3のフィールドに数値を入力することにより、ぼかしやシャープ、エッジ検出など様々な効果を独自に作り出すことができます。



ぼかしの設定

画面全体だけでなく、矩形/楕円領域または特定の色の部分だけを選択し(クロミナスフィルタ)、その内側・外側に別々のビデオフィルタを適用することができます。矩形/楕円領域では、補間機能付きの移動パスを指定したり、ソフトエッジを設定して境界部分を馴染ませることもできます。



アンチフリッカ / 垂直フィルタ

画面のちらつきを抑えます。

モーションフィルタ

ジャギーやコマ飛びのないファインスロー(1/2倍速)を設定できます。

クロマキー

内部YUV 4:4:4処理を行うことで、専用機に匹敵するクオリティのキーイングを実現。CGに適したパラメータに切り替えることもできます。キーイングする色の多少の変化に自動追従する機能も備えています。



ルミナスキー

高品位なキーイング処理は、さまざまな映像合成の場面で威力を発揮します。ヒストグラムを用いたキー範囲の指定、リニアカーブやサインカーブによるなめらかな境界処理などを行えます。グラフィックソフトで作成したロゴとの合成などに利用できます。PinPを併用すれば、ルミナスキー部分の位置や大きさ、イン/アウトエフェクトなどを設定できます。



PinPとの併用

PinP(ピクチャーインピクチャー)

高度な補間技術を駆使することで、高いクオリティのピクチャーインピクチャーを実現。設定中でも、常にモニターでプレビューできるので、効率よく編集作業を行えます。小画面の位置、大きさ、変化速度、透過率、エッジの色等を、キーフレームコントロールで自在に設定できます。



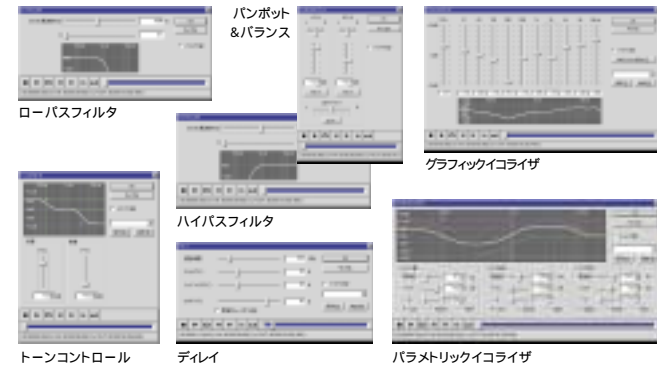
メディアインポータ

DirectShow(DirectX Media)を使用し、Windows® Media Playerで再生可能なメディアファイルの音声によって、任意クリップの音声を差し替えることができます。非圧縮音声データだけでなく、他のAVIやMPEG1の音声だけを利用したり、MP3を直接利用することも可能です。

オーディオフィルタ

強力なオーディオフィルタをリアルタイム処理

ピンボット & バランス:LR別々に録音されたオーディオデータに対し、バランスレベルを独立して設定することが可能です。
グラフィックコライザ:各帯域の音の強さをコントロールし、周波数特性を細かく調整できます。
パラメトリックコライザ:特定の周波数のレベルをコントロールすることができます。
ローパスフィルタ:指定した周波数よりも高い周波数成分の音をカットします。
ハイパスフィルタ:指定した周波数よりも低い周波数成分の音をカットします。
トーンコントロール:高音と低音の強弱を調整します。
ディレイ:同じ音声に時間差をつけて再生することができます。臨場感のある音の作成に効果を発揮します。
DirectXプラグイン・ブリッジ:DirectShow(DirectX Media)のフィルタ形式で実装されたオーディオフィルタ(いわゆるDirectXプラグイン)をStormEditのフィルタとして利用できるようにします。



静止画保存フォーマットの拡張

映像からの静止画保存/タイムラインへの貼り付け、タイトルとして使用できる静止画は以下の各形式のものです。

【読み書き対応】Windows BITMAP(BMP、DIB、RLE)、JPEG(JPG、JPEG)、JFIF(JFIF)、PICT(PIC、PCT、PICT)、PNG(PNG)、MacPaint(PNTG、PNT、MAC)、Photoshop(PSD)、QuickTime Image(QTI、QTIF)、Silicon Graphics Image File(SGI、RGB)、True Vision Targa(TGA、TARGA、VDA、ICB、VST)、TIFF(TIF、TIFF) 【読み込みのみ】FlashPix(FFX)、GIF(GIF)

Adobe® Premiere®から、StormEditのリアルタイム機能を利用できます。

StormEditのリアルタイム編集機能をPremiereから利用するためのプラグインソフトを付属。リアルタイム編集の可能性をいっそう広がります。

タイトル

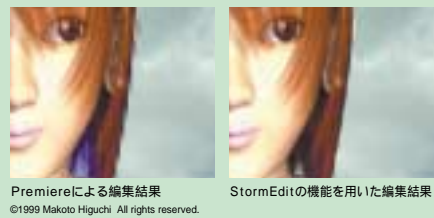
Premiere標準のタイ틀ーを利用して作成したタイトルをリアルタイムで処理。StormEditのタイトルモーションを適用したり、アルファチャンネル付きの静止画データを複数レイヤーに設定してもレンダリングは不要です。(使用できるレイヤー数はPCの処理能力に依存します)

PinP

Premiereのマルチトラックを活かしたPinPを実現できます。最高で3ストリームのリアルタイム処理が可能(PCの処理能力に依存します)。StormEditの操作性・設定方法を意識せずに利用できます。

クロマキー

DVフォーマットに特化することで、Premiere本体の機能を用いるよりも美しい編集結果を得ることを可能にしました。



トランジション/ビデオフィルタ/ルミナスキー/オーディオフィルタ

StormEdit同様の機能を利用できます(モーションフィルタ機能は除きます)。

コンポジットング・アクセラレーション

リアルタイムプレビューが行えないような複雑な映像効果を使った場合でも、高速(約2倍)なレンダリングで効率の良い編集が可能です。この効果はStormEditの機能使用時に発揮されます。

タイトル/静止画プレビュー

タイトルや静止画のプレビューがリアルタイムとなります。ビデオトラック(V1A/V1Bを除く)の出力レベル調整をリアルタイムプレビュー、フェードアウトする映像を作ったり、複数トラックに適用して映像の合成を行ったりすることができます。(チャンネルやクロマなどのキーイング系ではありません。)



Altキー併用時のスクラビング

Altキーを押しながらスクラブを行った場合、編集中の画面のプレビューをDV端子から出力し、モニターで確認することが可能になります。

Dynamic Motion Control

再生スピードをパーセント単位で任意に指定できる機能です。Premiere本体が持つ同様の機能と比べて、画質面で大きなアドバンテージを持っています。

付属ソフトウェア

(DVStorm-RT Lightには、Ulead® COOL3D SEのみ付属しています)

Adobe Premiere Ver.6.0 日本語フルバージョン

ビデオ編集ソフトの定番「Adobe Premiere」のフルバージョン。PremiereからDVStormの機能を利用するためのプラグインソフトも添付。スクラビングの高速化、デッキコントロール、高速レンダリング、リアルタイム編集など、Premiereをいっそう便利にします。



Adobe Photoshop® LE

世界標準のグラフィックソリューション、「Adobe Photoshop」の入門版です。Photoshop LEはAdobe Premiere日本語フルバージョンに含まれています。



Sonic Foundry ACID Style for Canopus

BGM作成に役立つオーディオルーブシーケンサ。ピッチやテンポをトラックループに対してリアルタイムで変更します。ボリューム、パン、エフェクト・エンベロープをトラック/オーディオ・イベントごとにコントロール可能で、ループを自由にミックスすることができます。



SonicSolutions DVDi! LE

StormEditのタイムラインから出力したMPEG2ファイルでDVDオーサリングを行います。DVDだけでなく、CD-R/RWにもDVD形式で書き込みを行えるので手軽に利用できます。(CD-R/RWへは、4Mbpsで約20分のビデオデータを記録できます。また、民生用DVDプレイヤーなどでの再生は行いません)



Ulead® COOL3D™ SE

簡単にプロフェッショナルな3Dタイトルを作成できる「Ulead COOL3D SE」のタイトルダンス、ツイスト、爆発などの特殊効果を用いて、ビデオの表現力を高めます。



InterVideo™ WinDVD™

ドルビーヘッドフォンに対応したソフトウェアDVDプレイヤー。作成したMPEG2ファイルやDVDの確認を行います。



オプション

DVXPLODE Professional Limited

(グラフィックボードセットモデル)
49,800円 型番 DVXPLODE-PRO(L)
グラフィックアクセラレーションエンジンを活用し、3Dトランジションエフェクトのリアルタイムプレビュー&高速レンダリングを可能にします。



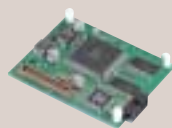
DVXPLODE ProfessionalI

(ソフトウェアモデル)
39,800円 型番 DVXPLODE-PRO SPECTRAシリーズ(F11シリーズ/X21) DVXPLODEをお使いの方は、ソフトウェア版をお使いいただけます。



StormEncoder

29,800円 型番 STORMENC
DV/アナログ入力からのダイレクトMPEGキャプチャ、MPEG映像のDV/アナログ出力を可能にするDVStorm-RT専用ドータボード。拡張スロットを余分に消費せずに装着できます。



StormBay

12,800円 型番 STORMBAY
PCの5インチベイに装着し、前面からケーブルの着脱を可能にします。ケーブル差し替え時の手間を大きく軽減できます。



JD-1

24,800円 型番 JD1
コンパクトなサイズのUSB接続ジョグ&シャトルコントローラ。編集効率を飛躍的に向上させます。



After Effects®プラグイン

25,000円 型番 AEPI
Adobe After Effectsのコンポジション映像をNTSCプレビュー表示、レンダリング前にビデオモニターで最終出力の状態を確認できるので、効率的な作業が可能になります。



HDVシリーズ

ビデオ編集用ハードディスク。余裕の大容量と転送速度で長時間キャプチャを実現します。



HDV-140UA
オープンブライズ 型番 HDV140UA
DV形式のAVIで140分の録画を行います。OP-140Uを増設すれば、最大420分までの拡張が可能です。

OP-140UA
オープンブライズ 型番 OP140UA
(HDV-140U用内部増設ドライブユニット)

HDV-140SA
オープンブライズ 型番 HDV140SA
DV形式のAVIで140分の録画が可能です。